

# 公共空間における 子どもの被害リスクの把握

国際犯罪学会第16回世界大会 配布資料  
2011年8月5-9日  
於：神戸国際会議場

無断引用はご遠慮ください

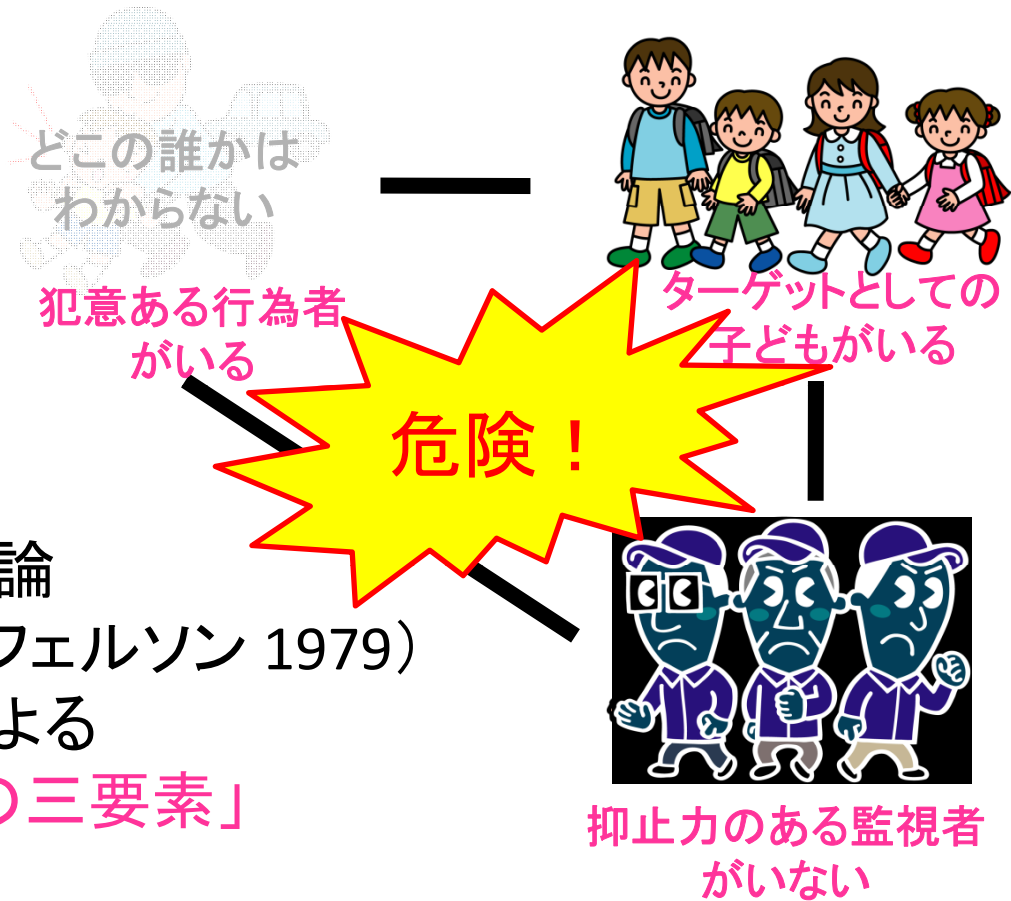
原田 豊  
科学警察研究所

# 報告要旨

シャーマンとエック(2001)によれば、リスク要因に焦点を当てた防犯活動に価値があるということは、30年来の研究のもっとも強力な結論だという。しかし、これまで、学校への行き帰りや余暇時間の活動中の小学生のような、動き回るターゲットの被害のリスクを測定するための、実用的な手法は存在しなかった。

本研究では、小学生の日常活動での被害のリスクの評価を、自己申告法による被害・ヒヤリハット調査と、軽量のGPSロガーによる「プローブパーソン」調査との組み合わせによって行う手法を提案する。最初に、公共空間における子どもの被害のリスクを定義・測定するための概念枠組みを提示する。これは、コーエンとフェルソンの日常活動理論(1979)と、ブランティンガム夫妻の犯罪パターン理論(1993)に依拠したものである。次に、小学生年齢の子ども向けにとくに設計された測定用具と測定方法とを示し、日本の地方都市で実施した調査の知見について報告する。最後に、とくに草の根レベルで子どもの安全のために働く人々の日々の実践にわれわれの研究成果を実装するための見通しと障害とを中心に、われわれの研究の含意について議論する。

# 小学生の被害リスクの模式図

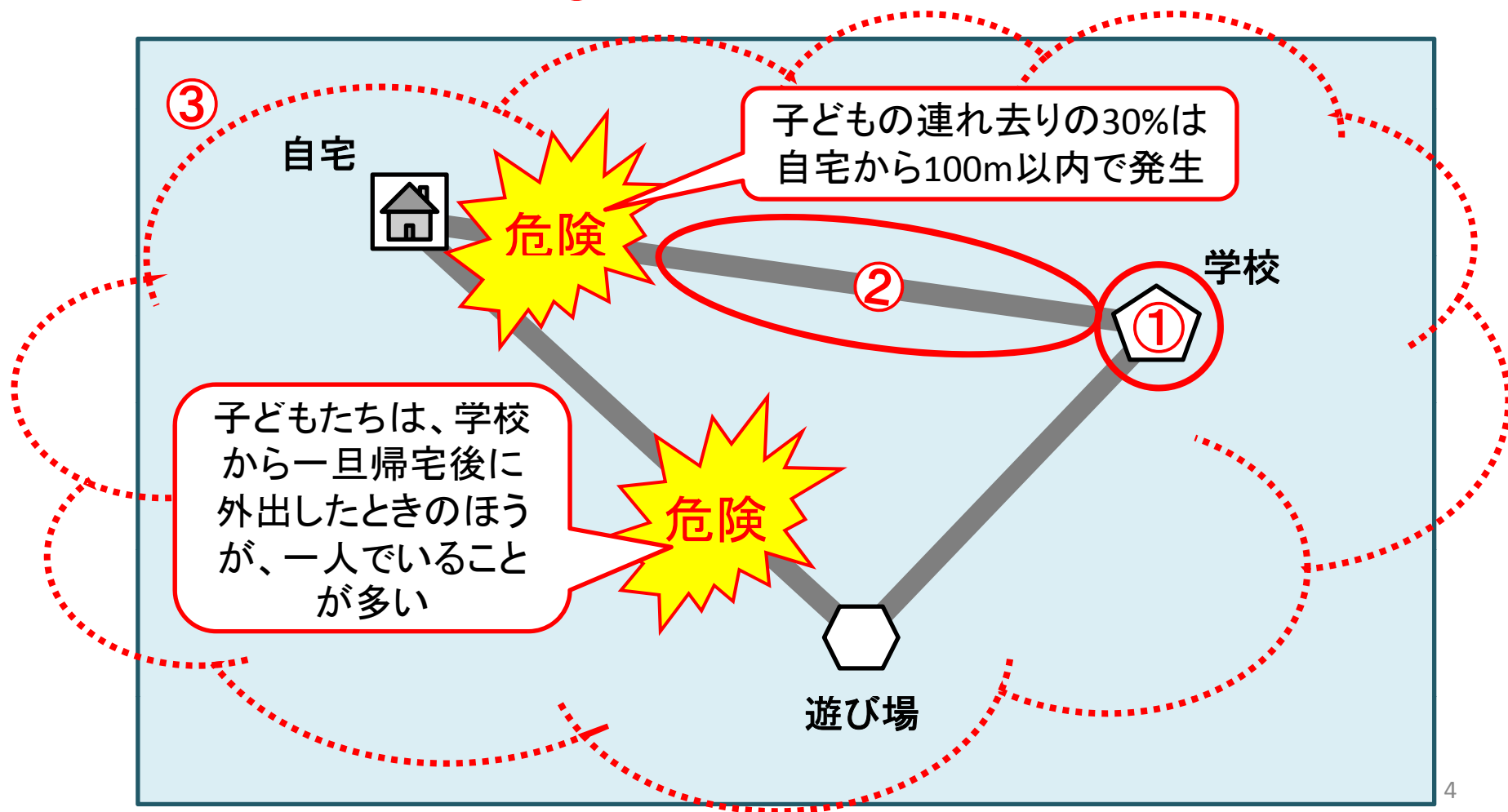


- 日常活動理論  
(コーエンとフェルソン 1979)  
の枠組みによる  
「犯罪行為の三要素」

## 現状の問題点：

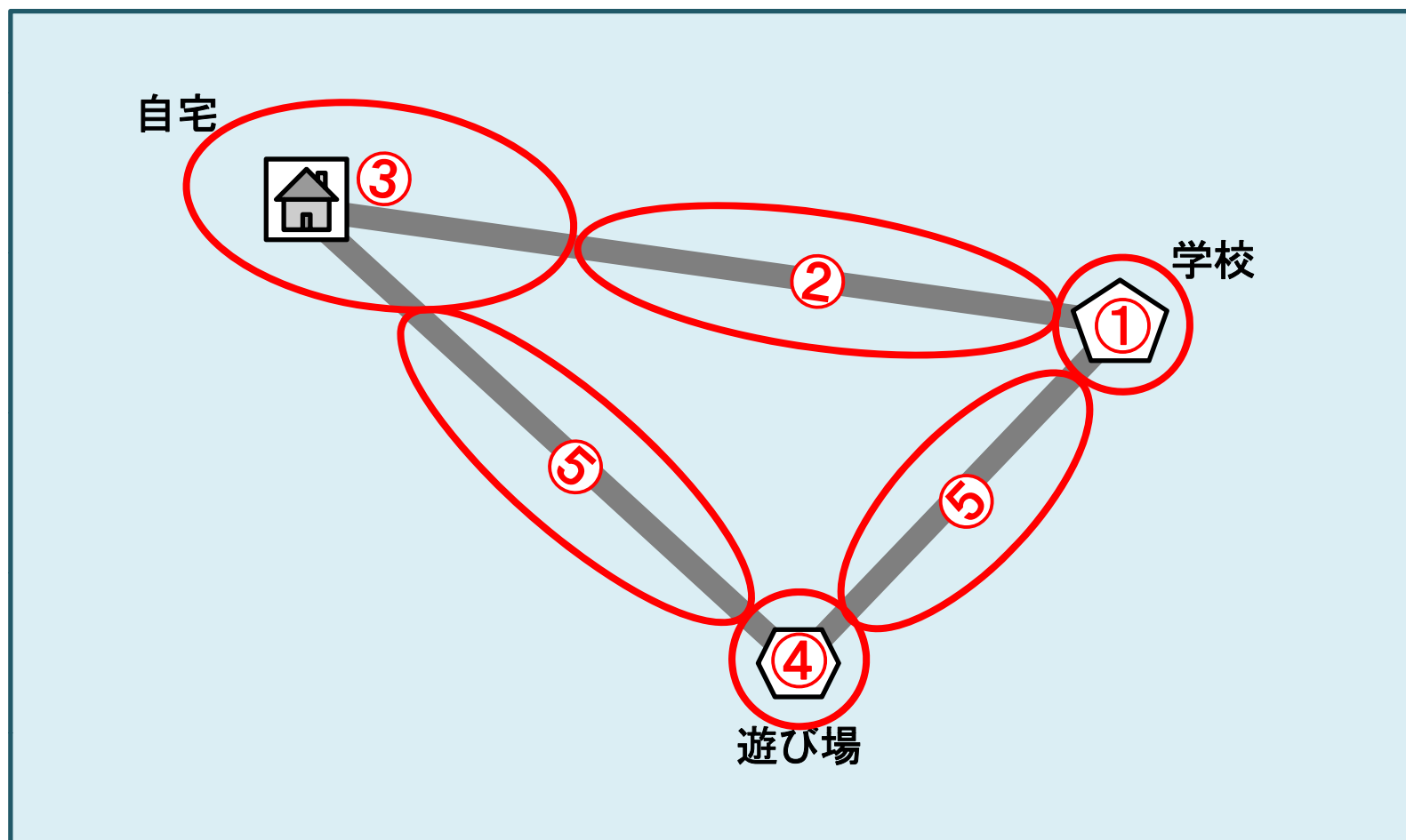
ブランティンガムの「犯罪パターン理論」に当てはめれば・・・

- ①「池田小学校」時代の「学校の安全」
- ②最近の「通学路の安全」
- その他の場所：③「網羅的パトロール」だけで守れるか？



# 『子どもの日常活動に即した見守り』の可能性

- ①学校：教師、②通学路：集団登下校、スクールバス
- ③自宅付近：家族・隣人の出迎え、④レク施設など：「場所の管理者」
- ⑤日常活動経路：地域住民などによる「的を絞った」パトロールなど





# 被害・ヒヤリハット調査票： スクリーニング質問紙と「危険なできごとカルテ」

スクリーニング質問



「カルテ」による詳細質問

このページのみ、このアンケート用紙を記入したお子さんに、保護者の方がたずねてご回答ください。

質問① このアンケート用紙を記入したお子さんは、小学校に入学してから今までに、実際に次のようなできごとにあったことがありますか。できごとそれぞれについて、**あったかなかったか**あてはまる方の番号に○をつけてください。また、**あったことのあるものについては、回数**をお答えください。

※ただし、ここでは、  
・家族・先生・小学生にされたこと（きょうだいゲンカ、体罰、友だちとのケンカやいじめなど）は除いてください。

できごとの種類	あったことがあるか (番号どちらかに○) (ある場合回数を記入)
 <b>カツアゲ</b> 物やお金をひったくられたり、無理やり取り上げられたりした（されそうになった）。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>暴力 痛漢</b> 体などをたたかれたり、つかまれたり、触られたり、ものをぶつけられたりした（されそうになった）。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>誘い</b> 「ついてこないか」「何か買ってあげようか」「車に乗らないか」などと誘われたり、どこかへ連れていかれそうになったりした。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>追いかけ 声かけ</b> 怖いことを言われたり、追いかけられたり、後をつけられたりした。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>性的 いやがらせ</b> エッチなことを言われたり、恥ずかしいものを見せられたり、写真を撮られた（されそうになった）。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>盗難</b> 知らないうちに物を盗まれた。	1. ない 2. ある ( )回
 <b>その他</b> そのほかの怖いこと・いやなことをされたり、されそうになった。	1. ない 2. ある ( )回

左のできごとのうち、どれかが「あった人」は、  
同封の「危険なできごとカルテ」に詳しい内容を記入してください。

質問は以上です。お忙しいところ、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。  
記入漏れがないかも一度ご確認ください。  
【B票】、「地図」、「危険なできごとカルテ」(あてはまる人のみ)とともに、  
ご家庭分をひとつひとつまとめて封筒に入れ、廃棄のうえで、担任の先生までご提出ください。

## 危険なできごとカルテ








No. 1

※小学校入学以来に体験したできごと1度ごとに1枚のカルテを使用してください  
※家族・先生・小学生からされたことは除いてください

① 危険なできごとがあったのはいつですか？（数字記入）    年生の    月ころ     一ふれた、  
わからない

② そのできごとはどんなものでしたか？（ひとつに✓）

③ そのできごとについて、くわしく教えてください（ひとつに✓）

<b>ア</b>  <input type="checkbox"/> (無理に)物やお金を取られた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 物やお金をひったくられた <input type="checkbox"/> 言葉でおとされて、物やお金を取られた <input type="checkbox"/> 力づくで、物やお金を取られた <input type="checkbox"/> 物やお金を貸して、見せてなど言われて、そのまま取られた <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>イ</b>  <input type="checkbox"/> たたかれた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 体をたたかれたり、なぐられたり、蹴られたりした <input type="checkbox"/> 物をぶつけられた <input type="checkbox"/> 手や服をつかまれた <input type="checkbox"/> ランドセルなど身につけている物をたたかれたり、壊されたりした <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>ウ</b>  <input type="checkbox"/> 誘われた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 「一緒に遊ぼう」、「家に来ないか」、「何か買ってあげるから一緒に行こう」などと誘われた <input type="checkbox"/> 車に乗ってみたいかと誘われた <input type="checkbox"/> 家の人が病氣だから一緒に行こうなどと誘われた <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>エ</b>  <input type="checkbox"/> あとをつけられた、こわいことを言われた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 走って追いかけられた <input type="checkbox"/> 何も言わないで後をつけられた <input type="checkbox"/> あとをつけられていやなことを言われた <input type="checkbox"/> こわいことを言われた <input type="checkbox"/> じろじろ見つめられた <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>オ</b>  <input type="checkbox"/> いやらしいことをされた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 体をさらされたり、なでられたりした <input type="checkbox"/> エッチなことを言われた <input type="checkbox"/> 恥ずかしいもの、いやらしいものを見せられた <input type="checkbox"/> 近くから写真を撮られた <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>カ</b>  <input type="checkbox"/> (知らないうちに)物やお金を取られた	選んだ人だけ	<input type="checkbox"/> 自転車を盗まれた <input type="checkbox"/> かばんから知らないうちに物やお金を盗まれた <input type="checkbox"/> 置いておいたものを知らないうちに盗まれた <input type="checkbox"/> その他 { }	ウラ面へ
<b>キ</b>  <input type="checkbox"/> そのほか	選んだ人だけ	どんなことが、詳しく教えてください	ウラ面へ

# 「危険なできごとカルテ」

(表面) (裏面)

**危険なできごとカルテ** No. 1

※ **小学校入学以来に体験したできごと1度ごとに1枚**のカルテを使用してください  
 ※ **家族・先生・小学生からされたことは除いて**ください

① 危険なできごとがあったのはいつですか？(数字記入)  年生の  月ころ  ←忘れた、わからない

②  **ア** (無理に) 物やお金を取られた  選んだ人だけ ウラ面へ

③ そのできごとについて、くわしく教えてください(ひとつに✓)

物やお金をひったかれた  
 言葉でおどされて、物やお金を取られた  
 力ずくで、物やお金を取られた  
 物やお金を貸して、見せてなどと言われて、そのまま取られた  
 その他 { }

**イ** たたかれた  選んだ人だけ ウラ面へ

体をたたかれたり、なぐられたり、蹴られたりした  
 物をぶつけられた  
 手や眼をつかまれた  
 ランドセルなど身につけている物をたたかれたり、壊されたりした  
 その他 { }

**ウ** 誘われた  選んだ人だけ ウラ面へ

「一緒に遊ぼう」、「家に来ないか」、「何か買ってあげるから一緒に行こう」などと誘われた  
 車に乗ってみたいかと誘われた  
 家の人が病気がだから一緒に行こうなどと誘われた  
 その他 { }

**エ** あとをつけられた、こわいことを言われた  選んだ人だけ ウラ面へ

走って追いかけられた  
 何も言わないで後をつけられた  
 あとをつけられていやなことを言われた  
 こわいことを言われた  
 じろじろ見つめられた  
 その他 { }

**オ** いやらしいことをされた  選んだ人だけ ウラ面へ

体をさらされたり、なでられたりした  
 エッチなことを言われた  
 恥ずかしいもの、いやらしいものを見せられた  
 近くから写真を撮られた  
 その他 { }

**カ** (知らないうちに) 物やお金を取られた  選んだ人だけ ウラ面へ

自転車を盗まれた  
 かばんから知らないうちに物やお金を盗まれた  
 置いておいたものを知らないうちに盗まれた  
 その他 { }

**キ** そのほか  選んだ人だけ ウラ面へ

どんなことか、詳しく教えてください

オモテ面から

④ それがあったのは何時ごろですか？(数字記入)  
 午前  時ころ  
 午後  時ころ  
 ←忘れた、わからない

⑤ その日は学校のある日、ない日のどちらでしたか？(ひとつに✓)  
 ある日  ない日  
 ←忘れた、わからない

⑥ そのときお子さんはなにをしていましたか？(ひとつに✓)  
 登校中だった  ←忘れた、わからない  
 下校中だった  
 遊んでいた  
 学校以外の場所への行き帰りだった  
 その他(具体的には？ )

⑦ 場所はどこでしたか？(ひとつに✓)  
 公園  駐車場・駐輪場  校庭  
 お店  駅  あき地  雑木林  
 道路  地下道(街)  神社や寺  
 マンション・団地の廊下やエレベーターなど  
 倉庫・工場  田畑  
 その他(具体的には？ )  
 ←忘れた、わからない

⑧ そのときお子さんはだれかといましたか？(ひとつに✓)  
 はい  いいえ  ←忘れた、わからない  
 ↓  
 だれかといましたか？(あてはまるものすべてに✓)  
 友達  きょうだい  
 家族の大人  家族以外の大人  
 その他(具体的には？ )

⑨ 相手はどのような人でしたか？(数字記入、各ひとつに✓)  
 歳代くらい(の(口男 口女)で  
 子どもが見たことの(口ある 口ない)人  
 ←忘れた、わからない

⑩ そのとき、お子さんはどのように対応しましたか？(あてはまるものすべてに✓)  
 何もしなかった(できなかった)  
 やめてと言った  
 大声で助けを呼んだ  
 走って逃げた  
 防犯ブザーやベルを鳴らした  
 その他(具体的には？ )  
 ←忘れた、わからない

⑪ できごとを聞いた時、**保護者の方はどなたに**連絡しましたか？(あてはまるものすべてに✓)  
 担任の先生など学校  
 近所の人  
 PTAの関係者  
 警察  
 自分の親や親戚  
 誰にも連絡・相談しなかった  ←忘れた、わからない  
 今回初めて知った

⑫ できごとのあった場所は、同封の地図の範囲に含まれていますか？(ひとつに✓)  
 はい  いいえ  ←忘れた、わからない

(含まれている場合) 右のシールをはがし、地図中のできごとのあった場所に貼ってください。

⑬ その他、このできごとについて、補足することがありましたらご記入ください。

# 小型軽量のGPSロガー

- GPS(全地球測位システム)とは
  - 人工衛星からの電波によって現在の位置を測定・記録するシステム
- 最近、小型軽量で安価な「GPSロガー」が普及



# シール式の日記帳「まいにちのきろく」

## 表紙

つく      ほうかご

「GPSで作る放課後マップ」

## まいにちのきろく



ばんごう

GPSの番号 (      )

がくねん      ねんせい

学年 (2・5) 年生

せいべつ      おとこ      おんな

性別 (男・女)

## 回答例

【記入例1】放課後、ひとりで歩いて家に帰ってから(A)、友達と自転車で買い物に行き(B)、友達と帰ってきた(C)場合。

■ 点線の部分にシールを貼って、今日の放課後の行動を教えてください

だれと?      A      B      C

行き先は?      歩いて      じてんしゃで      じてんしゃで

あるいて      どのように?      どのように?      どのように?

学校      (つづき)      5      6      7

保護者の方へ：特記事項がありましたらご記入ください (GPSを持ち忘れたなど)

【記入例2】放課後、友達と歩いて児童クラブに行き(A)、迎えに来た母の車で塾に行き(B)、その後母と買い物してから(C)帰宅した(D)場合。

■ 点線の部分にシールを貼って、今日の放課後の行動を教えてください

だれと?      A      B      C

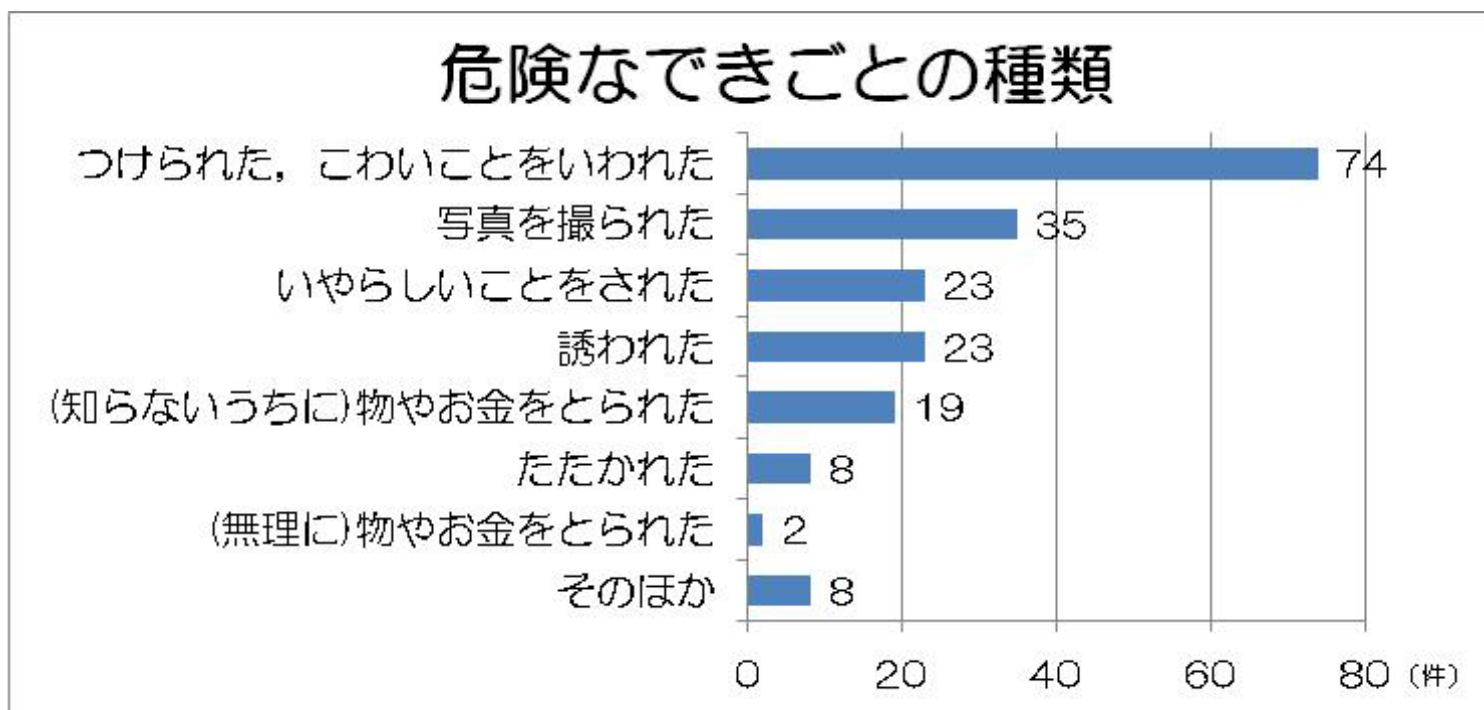
行き先は?      歩いて      くるまで      くるまで

あるいて      どのように?      どのように?      どのように?

学校      (つづき)      くるまで      6      7

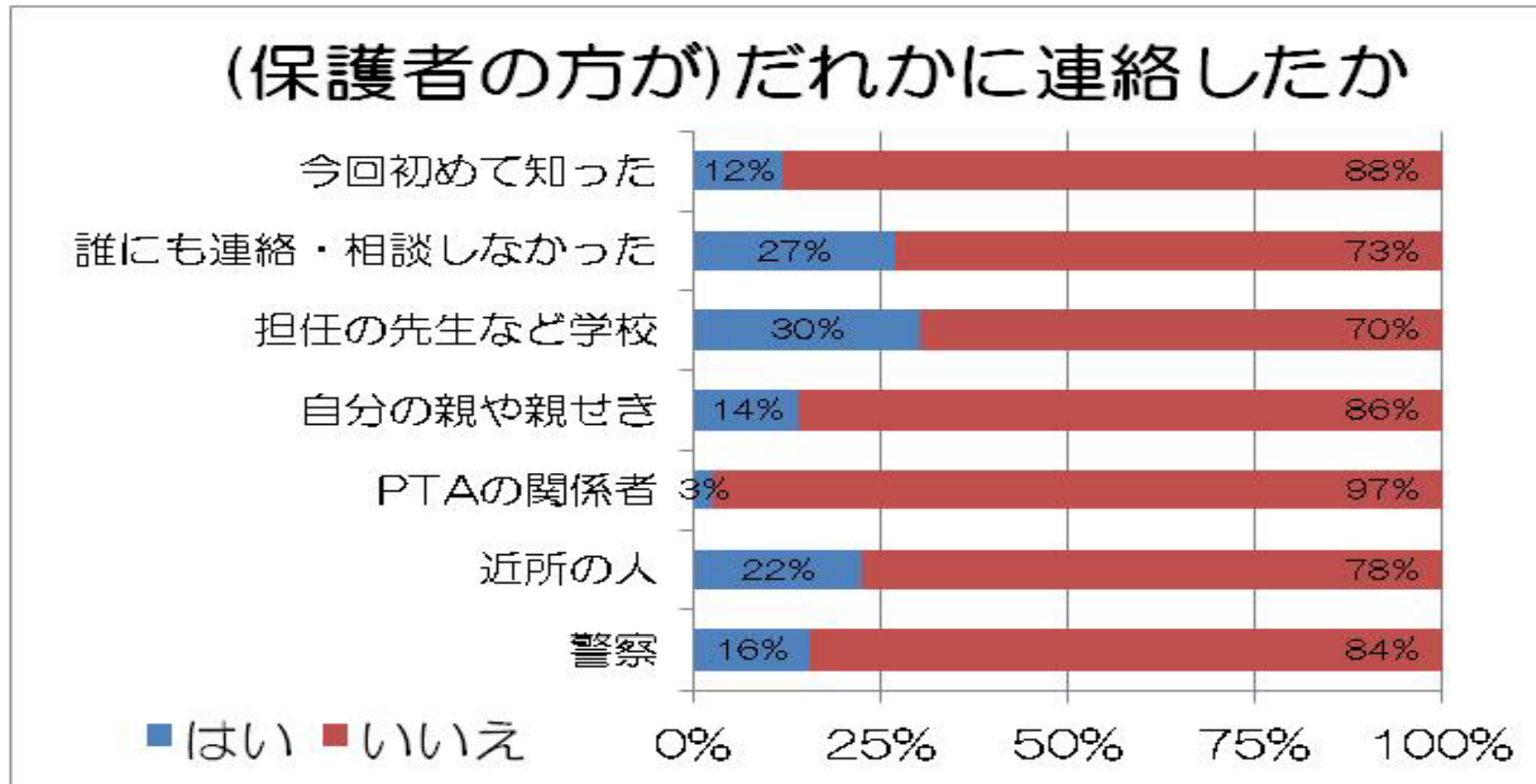
保護者の方へ：特記事項がありましたらご記入ください (GPSを持ち忘れたなど)

# 危険なできごと調査の結果(1)



- 被害率は, 全体で約6%
- 最も多かったのは, 「つけられた」「こわいことをいわれた」という軽微な事案
- 一方で, 「いやらしいことをされた」「たたかれた」など, 犯罪となりうるものも一定数あり

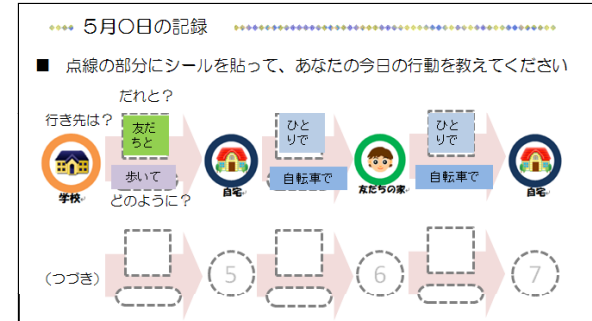
## 危険なできごと調査の結果(2)



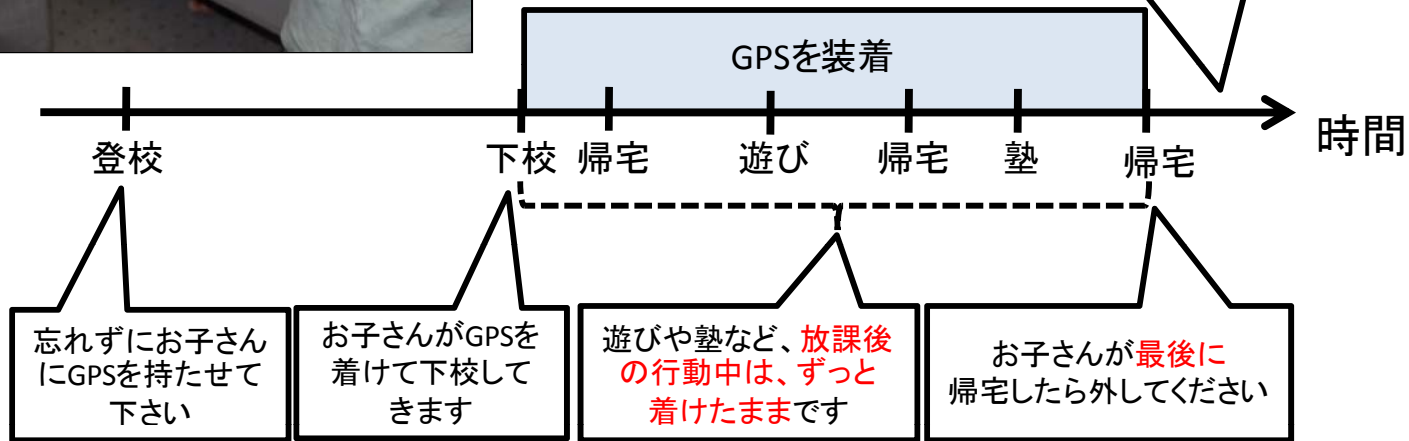
- 地域住民に情報共有されていなかった事案が約4割

# 「プローブパーソン調査」の手続き

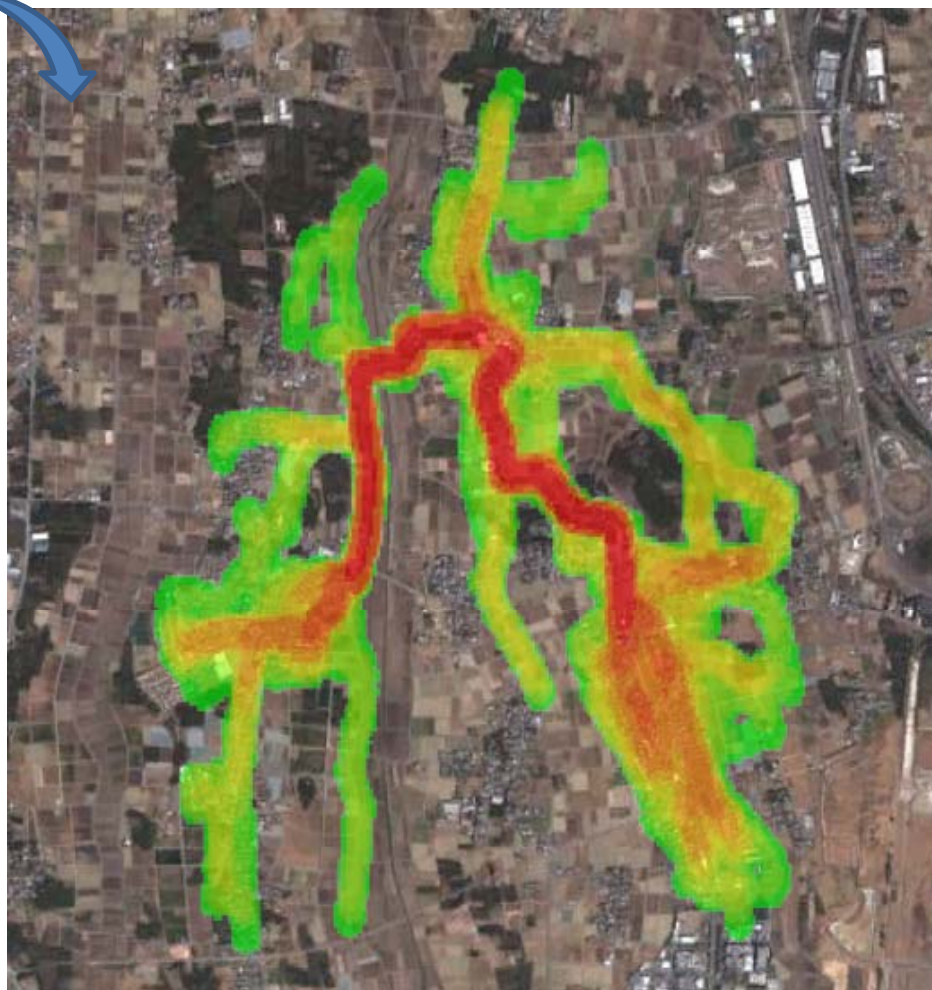
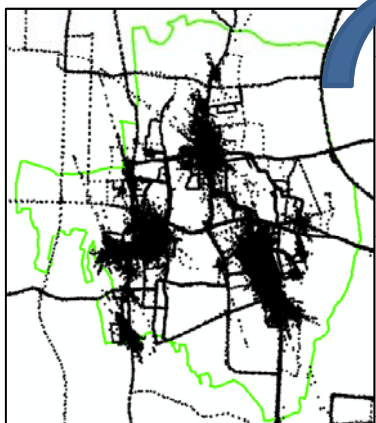
GPSを用いて、児童80名（2年生・5年生）の行動を2週間にわたって調査



お子さんが最後に  
帰宅したあと、寝るまでに間に  
「まいにちのきろく」を御記入ください  
(記入の方法は「まいにちのきろく」  
の中をご覧ください)



# 小学生の日常活動のカーネル密度地図

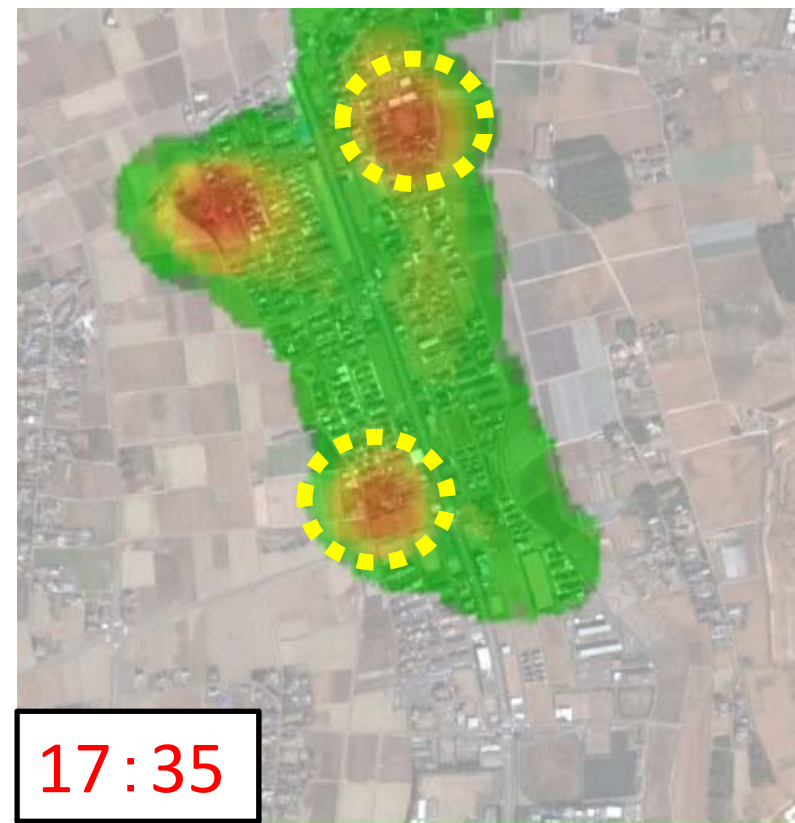
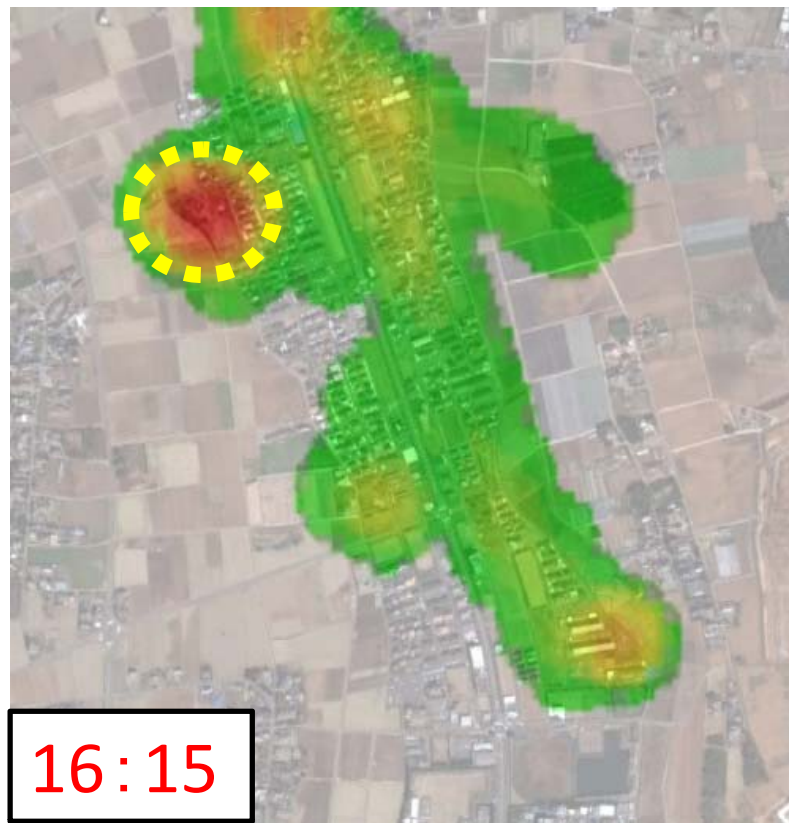


- GPSにより、200万以上の点データを取得
- 点データの密度を色の变化で表示:
  - 赤 = 多数の子ども・長時間滞在
  - 緑 = 少数の子ども・短時間滞在



# 小学生の日常活動のカーネル密度地図 (時間帯によって異なる公園の利用)

子ども(ターゲット)のいる場所の時空間的变化

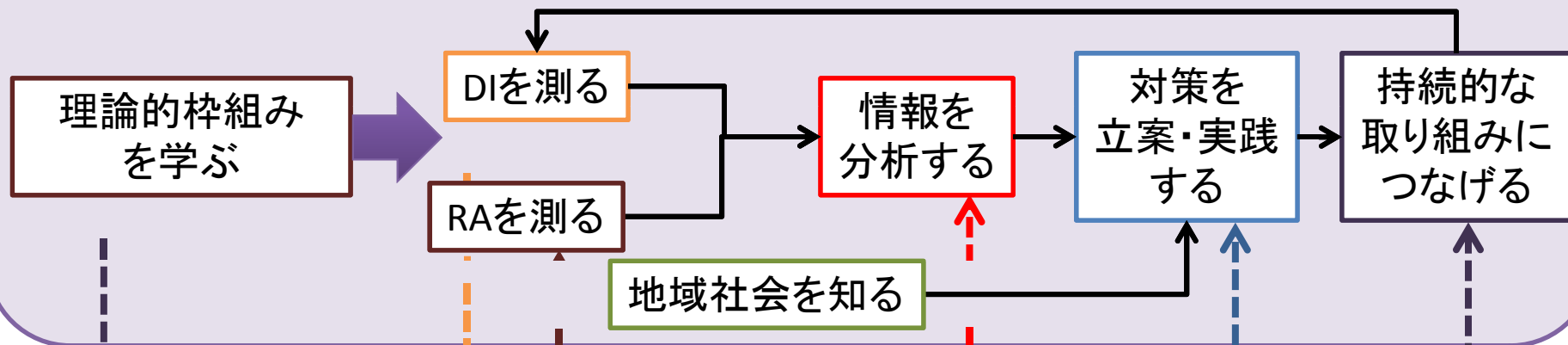


見守るべき時間と場所が明らかに

# 科学に裏打ちされた防犯の取り組みの流れと、 課題の解決に役立つ研究成果物との対応関係

## 子どもの被害防止の取り組みの流れ

一貫した犯罪学理論の枠組みで「入口から出口まで」をつなぐ



危険なできごと (DI)  
調査マニュアル

子どもの日常行動  
(RA) 調査マニュアル

ウェブGIS

防犯ワークショップ  
マニュアル

子どもの犯罪被害  
防止のための  
理論の手引書

地域特性分析  
マニュアル

持続可能な防犯の取り組みの  
ための提言書

課題の解決に役立つ研究成果物